

平成20年 7月11日

各 位

本 社 所 在 地 東京都千代田区神田佐久間町 1 丁目 9 番地
会 社 名 株式会社 テラネット
代 表 者 代表取締役社長 岡田 圭治
コ ー ド 番 号 2140 札幌証券取引所 アンビシャス
問 合 せ 先 管理部長 岡久 勉
電 話 番 号 011-876-9544
U R L <http://www.terranez.com>

業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年 3月13日に公表いたしました平成20年12月期中間(平成20年 1月 1日～平成20年 6月 30日)の連結業績予想及び個別業績予想を修正いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 12 月期中間業績予想数値の修正 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 31 日)

(1) 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	468	84	93	22
今回修正予想 (B)	326	190	194	63
増減額 (B - A)	142	106	101	41
増減率 (%)	30.3%	- %	- %	- %
(ご参考) 前年同期実績 (平成 19 年 12 月期中間)	-	-	-	-

当グループは、平成19年12月期より連結財務諸表を作成しておりますが、新たに連結子会社となった1社のみなし取得日が前連結会計年度末であり貸借対照表のみが連結対象となるため、平成19年12月期中間連結損益計算書は作成しておりません。

(2) 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	394	100	103	55
今回修正予想 (B)	310	50	54	36
増減額 (B - A)	84	50	49	19
増減率 (%)	21.3%	50.0%	47.5%	34.5%
(ご参考) 前年同期実績 (平成 19 年 12 月期中間)	184	55	64	64

(3) 修正の理由

【連結】

当中間連結会計期間において、当社は法人ユーザー向けの営業力強化、デジタルコンテンツ制作のクオリティ向上ならびに効率化促進によるリードタイム短縮を実現すべく、社内体制強化に努めてまいりました。その結果、主に既存ユーザーからの需要に安定的かつ迅速に対応することが可能となり、既存ユーザーへの深耕には一定の成果を挙げることができました。

しかしながら、新規法人ユーザーの開拓が予定どおり進捗せず、また大型案件の交渉が長期化するなどの理由により、業績予想数値を下回る見込みであります。

加えて、個人ユーザー向けに提供している当社サービスにおいて、昨年 8 月より公開したオンラインゲーム「Catch The Sky 地球 S O S」が主力タイトルとして大きく成長いたしましたが、一部不採算コンテンツの閉鎖等を行った結果、業績予想数値を下回る見込みであります。

また、当社のグループ会社である株式会社チャリロト(旧社名：株式会社K O V S)が平成 20 年 4 月 15 日より平塚競輪にて発売された国内最高額(12 億円)の払戻しとなる「ケイリンくじ」(チャリロト、チャリロト・セレクト)の取扱いを開始いたしました。

叶姉妹が出演するテレビCMなど積極的な広告活動を展開した結果、募集開始後約 3 ヶ月で当初の予定を大きく上回る 7 万人を超える会員を獲得することができました。

一方、開催日あたりの会員の購入率及び購入金額が予定を下回ったため、業績予想数値を下回る見込みであります。

以上の結果、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益ともに下方修正いたします。

【個別】

連結の修正理由のうち、当社に係る記載と同様の理由によるものであります。

2. 平成 20 年 12 月期通期業績予想数値について

通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

理由は下記のとおりとなっております。

【連結】

法人ユーザーからの需要は引き続き堅調であることから、営業員の増員による機会の創出を推進し、受注拡大とライセンスビジネスの展開を図ること。

個人ユーザー向けサービスにおいて常に新たなコンテンツの提供を行うことで、会員の拡大及び活性化を図る予定であること。

アライアンスを重視し、提携先とのシナジーが発揮できる環境になりつつあること。大型案件の商談が進行中であること。

当連結事業年度内に株式会社チャリロトが取扱う「ケイリンくじ」を販売する競輪場が複数増加する見込みであり、発売（開催）日数の大幅な増加が見込まれること。

当連結事業年度内に新たなケイリンくじを追加すること、ならびに競輪の従来車券（1着 2着を予想するもの等）の取扱いを開始する予定であること。

引き続き会員増加に注力することに加え、当中間連結会計期間より会員の購入率及び購入金額の上昇を目的とした施策を実施し、効果を上げつつあること。

毎年 12 月 30 日に行われる KEIRIN グランプリ（競輪界を代表するビッグレース）が当事業年度は平塚競輪場で開催され、当該レースのみで約 80 億円の車券売上が見込まれることから、株式会社チャリロトでの取扱いも大幅な増加が期待できること。

【個別】

上記 ~ と同様の理由によるものであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上